

令和4年度 事業評価書

事業概要

学校給食を安全に安定的に提供します

担当課 学校給食センター

給食係 電話65-1294

予算科目

10 款 5 項 4 目 1 事業 学校給食運営費

予算額 62,544千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 1,859千円 一般財源 60,685千円

決算額 57,237千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 1,892千円 一般財源 55,345千円

計画 (PLAN)

主な事業	学校給食センター運営事業	給食配送事業
事業内容	安全安心でおいしい給食を提供できるよう施設・設備及び調理器具・機器類等の保守点検並びに修繕を行い、安定供給に努めます。また、害虫等の侵入防止対策と駆除及び調理中の異物混入の防止を図ります。	年間を通して、学校へ給食を安全に配送します。また、フェリー運休時における両島の給食配送方法変更に対応し、給食の安全・安定供給に努めます。 学校給食配送業務委託 学校給食両島運搬料 トラック借上料（フェリー運休時）等
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	学校給食センター運営事業	給食配送事業
予算額	51,129,000円	11,415,000円
決算額	47,589,753円	9,647,735円
財源（一般財源）	47,518,023円	7,826,535円
（その他）	71,730円	1,821,200円
執行率	93.1%	84.5%
事業実績	給食実施日数 小学校 内海189 豊浜189 みさき188 篠島192 日間賀190 中学校 内海188 豊浜186 師崎190 篠島190 日間賀189	学校給食配送業務委託料 3,947千円 学校給食両島運搬料 3,685千円 トラック借上料 127千円 （フェリー運休時 令和5年1月26日から2月4日までの10日間）

評価 (CHECK)

事業指標	機器等のトラブルによる給食中止回数	配送車のトラブルによる給食中止回数
目標値	0回/年	0回/年
実績値	0回/年	0回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	令和3年9月から新学校給食センターが稼働し、施設及び機器等のトラブルによる給食中止のリスクは大幅に軽減されました。	令和4年4月から大井小学校と師崎小学校が統合し、配送ルートも変更されたが、大きなトラブルもなく配送することが出来ました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	施設及び機器のメンテナンス計画がありません。	配送に係るトラブル等対応マニュアルがありません。
改善・対応策	施設及び機器の現状を維持するため、メンテナンス計画を策定します。	配送に係るトラブル等対応マニュアルを策定します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価

※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 学校給食に伴う賄材料及び非常食を購入します

担当課 学校給食センター

給食係 電話65-1294

予算科目 10 款 5 項 4 目 2 事業 賄材料費

予算額 67,657千円 財源内訳 国庫支出金 5,117千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 59,184千円 一般財源 3,356千円

決算額 63,173千円 財源内訳 国庫支出金 23,252千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 36,565千円 一般財源 3,356千円

計画 (PLAN)

主な事業	賄材料費購入事業	
事業内容	献立作成及び調理に当たっては、各学校の給食主任で構成する会議を定期的に開催し、児童生徒の食事の量や嗜好等を把握しながら献立及び調理方法等の工夫に努めます。行事食のほか学校教育活動の一環として小中学校へ出向き、「食」に関する指導を実施し、児童生徒の食生活に対する関心を高めるよう努めます。	
基本施策① ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①	2-1	豊かな海と産物を活かした水産業
基本施策③ ※①	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業
重点政策 ※②	①	2 3

実施 (DO)

主な事業	賄材料費購入事業	
予算額	67,657,000円	
決算額	63,172,829円	
財源 (一般財源)	3,356,000円	
(その他)	59,816,829円	
執行率	93.4%	
事業実績	給食数 210,692食 小学校 134,165食 中学校 76,527食 食に関する指導 各小中学校 食物アレルギーへの対応 8人 非常食体験喫食の実施 各小中学校	

評価 (CHECK)

事業指標	地産地消の推進 南知多町産食材の使用回数	
目標値	50日/年以上	
実績値	105日/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	南知多町産の野菜及び海産物を積極的に使用し、今年度は新たに主食の米を使うことができたため、目標値を達成することが出来ました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	野菜、海産物とも給食で使用できる食材の種類が多くないため、新しい食材の発掘が課題です。	
改善・対応策	地元農家や漁業者及び加工業者等に協力をしてもらいながら、新しい南知多町産の食材を給食で使えるよう努めます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 旧学校給食センターを売却するための事業を実施します

担当課 学校給食センター

給食係 電話65-1294

予算科目 10 款 5 項 4 目 3 事業 学校給食施設整備事業費

予算額 9,504千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 9,504千円

決算額 8,471千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 8,471千円

計画 (PLAN)

主な事業	(新規) 旧学校給食センター整備事業		
事業内容	旧学校給食センターを売却するため、敷地の測量・分筆登記、建物登記、水資源機構名義の土地買受け、土地建物の不動産鑑定、汚水処理施設の汚泥引抜き、灯油地下タンクの清掃、不用品等の処分を実施します。		
基本施策① ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境	
基本施策② ※①			
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1	2	3

実施 (DO)

主な事業	(新規) 旧学校給食センター整備事業	
予算額	9,504,000円	
決算額	8,470,516円	
財源 (一般財源)	8,470,516円	
(その他)	0円	
執行率	89.1%	
事業実績	敷地の測量・分筆登記、建物登記 敷地内水資源機構名義の土地買受け 土地建物の不動産鑑定 汚水処理施設の汚泥引抜き 灯油地下タンクの清掃 不用品等の処分	

評価 (CHECK)

事業指標	旧学校給食センターを売却できる状態にする	
目標値	-	
実績値	旧学校給食センターを売却できる状態にした	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	旧学校給食センターを売却できる状態にするための予定事業は完了しました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	単年度事業のため特にありません。	
改善・対応策	事業完了	
推進方針 ※⑤	D	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討